


平成24年度 大学図書館近畿イニシアティブ基礎研修
「初任者研修」 研修4

雑誌業務

(電子ジャーナルを含む)

武庫川女子大学附属図書館
情報管理係 雑誌担当
関本 直子





アウトライン

1.雑誌とは

2.雑誌業務〔冊子体〕

選定・購入手続き～目録・製本 など

3.電子ジャーナルとは

4.電子ジャーナル業務

選定・購入手続き～管理・利用環境整備 など

5.課題と今後

1.雑誌とは

一定の方向性を持つ複数の記事を掲載している逐次刊行物

・逐次刊行物:

完結を予定せず、同一のタイトルのもとに継続して刊行される資料、雑誌、新聞、年報、年鑑、紀要、会報、モノグラフ・シリーズ、電子ジャーナル

〔図書館情報学用語辞典 2007.12 〕

1. 雑誌とは

実際、大学図書館で扱う「雑誌」

⇒ 学術雑誌・学会誌・紀要が主となる
その他専門誌、総合誌など

国内刊行：和雑誌／国外刊行：洋雑誌

⇒ 選定期間・購入方法など違う

* 入手方法：購入または寄贈

2. 雜誌業務〔冊子体〕

1. 選定
2. 発注・契約・支払
3. 受入
4. 納品管理
(欠号・未着)
5. 装備・配架
6. 製本
7. 廃棄・除籍
8. 目録・
所蔵情報
9. 寄贈

雑誌購入 年間スケジュール[例]

和雑誌：原則翌年4月契約。12月には翌年購読タイトルを確定

洋雑誌：予約制。11月までに購読タイトル決定。(電子ジャーナル含む)

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3
和雑誌	(2013年度) 購入調査						調整・確定・仮発注					
	2012年度						受入・支払					
	製本(発注・受入・支払)											
洋雑誌	(2013年度) 購入調査		見積・調整・確定				発注・支払					
	2012年 受入										2013年 受入	
							製本(発注・受入・支払)					
電子 ジャーナル	(2013年度)						～検討・見積・調整・確定			アクセス設定・確認		
							契約・支払					



2-1.選定

①

選定方法〔例〕

- ・図書館 雑誌担当から各学科・部署へ
「購入調査依頼」(継続・中止・新規タイトルの確認)
重複タイトルの調整など

⇒中止連絡:継続を前提に刊行されているため
確定後速やかに連絡が必要

購入調査表〔例〕

○○○○学科		2013年発行 外国雑誌購読調査				2012/6/13			
P・・・冊子体のみの契約 P+O・・・冊子+電子ジャーナルのセット 契約しかないもの FO・・・無料の電子ジャーナル付(無料版は変更になることあり) 電子版(ScienceDirect)を別途契約中。冊子体価格は本体の25%価格として算出されている 電子版(Springer)を別途契約中。冊子体価格は本体の15%価格として算出されている									
	ISSN	誌名	出版社	契約冊数	2012年度税込価格	契約形態	希望形態	貸出先	備考
1	00029165	The American journal of clinical nutrition	American journal of clinical nutrition	12	46,000	P+O			
2	00029262	American journal of epidemiology	Oxford University Press	24	88,000	P+O			No.7とセット
3	00090352	Cereal chemistry	American Association of Cereal Chemists	6	70,000	P			
4	01432044	Cryo letters : science and technology letters	Cryo-Letters	7	28,000	P+O			
5	01495992	Diabetes care	American Diabetes Association	12	79,000	P+FO			
6	0012186X	Diabetologia	Springer-Verlag GmbH & CO	12	45,000	P (DDP/Springer)			
7	0193936X	Epidemiologic reviews	Oxford University Press	1	0	P+O No.2とセット			No.2とセット
8	1742464X	The FEBS journal	John Wiley & Sons	24	390,000	P			
9	13572725	The international journal of biochemistry & cell biology	Pergamon Press	12	140,000	P (DDP/SD)			
10	09505423	International journal of food science and technology	John Wiley & Sons Ltd.(formerly:Blackwell)	12	185,000	P			
			2012年 外国雑誌購入額		1,072,000				

2-1.選定 ②

* 予算担当者への情報提供

調査時点に購入価格は確定していないため、
前年度実績を提供し類推

さらに翌年度予算申請額に反映が必要

- ・和雑誌：大きな変動はない
 - ・刊行頻度の減少
 - ・休刊の増加
- ・洋雑誌：値上がり率 5～10%程度

加えて 為替変動に影響をうける
(円安⇒価格高騰へ)

2-2.発注・契約・支払 ①

和雑誌

- ・書店扱いが可能(総合誌・専門誌)⇒書店発注

原則:納品後支払い

年間購読契約:配送便・データ提供・一括支払

⇒業務負担の軽減[メリットあり]

- ・学術誌・学会誌 ⇒ 学会申込み

会費として年間一括払い

*事務局が毎年変わる など事務処理が煩雑

- ・その他 ⇒ 個々に取扱いが特定されている

出版社直接、インターネット申込みのみなど

2-2. 発注・契約・支払 ②

洋雑誌

- ・国内代理店扱い

出版社、分野でまとめて代理店を決める(山作り)

見積合わせを行う(価格だけでは決められない)

- ・契約書

- ・年間一括 前払い

⇒納品管理の徹底

2-3.受入

納品されたタイトルの巻号・発行日・受入日・価格
など記録(チェックイン)

- ・書店、代理店扱いの場合

 - 配送便、チェックインデータの活用

 - ⇒定期的にまとめて納品。チェックインデータの提供
があり、図書館システムで一括処理が可能

- ・上記以外は個々の受入れ処理が必要

 - (直送・書店納品など)

 - * 破損・汚損などのチェックも行う

2-4.納品管理

欠号、未着

⇒定期的に確認し、代理店にクレーム連絡
出版社・タイトルによって、クレーム期間が限定される
場合もある

* 長期にわたる発行遅延や未着の場合〔実務例〕
戻入(れいにゆう):対象となったタイトル、巻号の
価格相当を払い戻すこと

2-5. 装備・配架

- ・装備

バーコード、蔵書印、タトルテープ、付録処理
(所在によって装備が違う)

- ・配架

和洋別・主題別・アルファベット順・50音順 など

- ・研究室

貸出手続き(準備・連絡など)



2-6.製本

製本の目的

- ・長期保存・散逸を防ぐ
- ・資産登録

作業

- ・利用に支障のない夏季・春季休業中などに行う
- ・対象誌抜き取り⇒製本データ作成⇒業者発注
⇒受入・支払⇒装備⇒配架
- ・所蔵データの修正 など

2-7.廃棄・除籍

紛失・破損・汚損・重複など

資産登録されている場合⇒除籍処理+
データ処理

// されていない場合⇒データ処理のみ

現物処理

バーコード・蔵書印⇒消印

リサイクル

* 有効活用:「不要雑誌リスト」公開・学内再利用など

2-8. 目録 ①書誌

書誌

- * 雑誌の特性「完結を予定せず継続して刊行」
- ・初号主義(または所蔵しているうちの最も古いもの)
- ・誌名変遷・発行元の変更 などの状態を反映
⇒ 書誌を新しくする場合・注記反映のみの場合 など

「総合目録データベース」(国立情報学研究所)

- ・書誌情報の共有⇒目録業務の負担軽減
- ・目録所在情報⇒資料の共有
- * 「コーディングマニュアル」に従ってデータ登録

国立情報学研究所 目録所在情報サービス

<http://www.nii.ac.jp/CAT-ILL/>

国立情報学研究所 目録所在情報サービス
NACSIS-CAT/ILL Catalog Information Service

リンク集 | English

検索 

HOME 事業について **ドキュメント** ツール イベント情報 お問い合わせ

HOME > ドキュメント > NACSIS-CAT関連マニュアル

ドキュメント

- > NACSIS-CAT関連マニュアル
- NACSIS-CATマニュアル全文検索
- 目録情報の基準
- コーディングマニュアル
- 各種資料取扱いマニュアル
- 各種資料
- 目録システム利用マニュアル
- 学術雑誌総合目録データ作成マニュアル
- NACSIS-CAT関連マニュアル改訂案

ドキュメント

NACSIS-CAT関連マニュアル

NACSIS-CATマニュアル全文検索

- ※目録情報の基準
- ※各種資料取扱いマニュアル
- ※目録システム利用マニュアル
- ※NACSIS-CAT関連マニュアル改訂案
- ※コーディングマニュアル
- ※各種資料
- ※学術雑誌総合目録データ作成マニュアル

目録情報の基準

総合目録データベースの構成、内部構造、参照ファイル等、目録システムの利用上知っておくべきデータベースの構造等について解説しています。また、データ作成のための原則、考え方を示すものです。

● 目録情報の基準 第4版 (1999.12) [HTML版](#) [PDF版](#)

コーディングマニュアル

2-8. 目録 ②所蔵情報

所蔵情報(ローカル)

所蔵している巻号(年)の所蔵範囲

⇒ OPACで提供

- ・受入(チェックイン)データを反映
- ・欠号情報も反映
- ・製本時、所在変更時には修正必要

2-8. 目録 ③所蔵

NIIへの所蔵レコード更新

定期的にローカルの所蔵情報を反映

⇒ ILL活用

- ・図書館システム機能：
 - 一括アップロード機能の活用
 - 「NACSIS-CAT/ILLオプションサービス利用申込み」が必要
- ・一部手作業

* NACSIS-CAT/ILL 業務分析(毎年12月ごろ)

- ・未更新リスト添付あり

2-9. 寄贈

国内大学出版物・学会出版物が主流

⇒ 選定

受入・装備・配架 は購入と同じ

* 電子版の利用

- ・CiNii 本文公開
- ・発行元によるホームページでの公開
- ・機関リポジトリでの公開

2-10.雑誌業務(冊子体)

冊子体: 当分存続

- ・入手は確実に
- ・書誌・所蔵データの反映は正確に

課題: 所蔵スペースの確保と資料の取捨選択

- ・冊子として所蔵
- ・相互利用の活用
- ・電子版利用が可能になるもの

3.電子ジャーナルとは

従来は印刷物として出版されていた雑誌、
とりわけ学術雑誌と同等の内容を、電子メディアを用いて出版したもの

〔図書館情報学用語辞典 2007.12 〕

3.電子ジャーナルとは

メリット

- ・最新号入手が早く確実
- ・利用場所、時間に制限を受けない
- ・保存スペース不要・製本費削減
- ・利用統計が取得できる
- ・契約条件によって、利用可能タイトルが劇的に増加

3.電子ジャーナルとは

課題要素

- ・価格設定の複雑さ
 サイト、FTE、Tire / パッケージ契約
- ・契約・アクセス管理の煩雑さ
- ・プリント購読への影響
- ・バックファイルへのアクセス保証
 契約ごとに条件が違う

4. 電子ジャーナル 業務



1. 選定
2. 契約
3. アクセス管理
4. 利用環境整備
5. 利用統計

4-1. 選定 [例]

- 継続

購読規模維持など契約上の制約の中で、学科希望を受け予算の範囲でタイトルを決定

- 新規

冊子からの変更(出版社の山づくり⇒変更)

予算部門の意向(場合によっては折衝が必要)

⇒変更することのメリットを共有

4-2. 契約

①

契約先

出版社または代理店

パッケージ契約が主流

コンソーシアムによる交渉と条件提示

- ・有利な条件を引き出す（価格・特典・契約モデルなど）
- ・「標準提案書」により出版社・製品ごとの条件を理解しやすく提供

⇒ JUSTICE（大学図書館コンソーシアム連合）2013年契約～

JUSTICE

<http://www.nii.ac.jp/content/justice/>

大学図書館コンソーシアム連合：JUSTICE は、日本の大学における教育・研究活動に必須の電子ジャーナルをはじめとした学術情報を、安定的・継続的に確保して提供するための活動を推進します。

JUSTICEとは

JUSTICE (Japan Alliance of University Library Consortia for E-Resources) は、国公立大学図書館協力委員会と国立情報学研究所との間で平成 22 (2010) 年 10 月 13 日に締結された『連携・協力の推進に関する協定書』の趣旨に基づき平成 23 (2011) 年 4 月 1 日に発足した、国立大学図書館協会 (JANUL) コンソーシアムと公私立大学図書館コンソーシアム (PULC) とのアライアンスによる新たなコンソーシアムです。JUSTICE の発足に伴い、JANUL コンソーシアムと PULC の参加機関が JUSTICE の参加機関となり、世界でも有数の大規模コンソーシアムが日本に生まれました。



4-2. 契約 ②条件例 (項目抜粋)

契約モデル	<p>①タイトル単位(年間アクセス) ①-A.スタンダード ①-B.コンプリート ②パッケージ(年間アクセス)<①-B契約が前提> ②-A.フリーダム ②-B.サブジェクト ③バックファイル(買取)</p>	購読規模 維持義務	維持(大学別コンソーシアム購読金額の設定)
FTE/Tier 条件	FTE: 教員/大学院生/学部学生 (ただし学部学生は10%で計算)	DDP価格	電子ジャーナルオンリー契約の場合、設定あり (対象外のタイトル有り)
マルチサイト	契約機関に属する全てのキャンパスおよび施設	プライス キャップ	価格上昇率 <ul style="list-style-type: none"> ・ 4.25% ・ 4.15%(2011年より3年契約の場合)
リモート アクセス	可	取扱店 (電子)	A・ジャパン
申込期限	1-12月契約:2012年10月14日まで 4-3月契約:2013年1月13日まで	取扱店 (冊子)	外国雑誌取り扱い代理店

4-2. 契約 ③管理

目的

- ・代理店などと契約関係を適正な状態に保つ
- ・所蔵情報作成への活用(AtoZリスト作成など)

方法

- ・契約書、ライセンス・アグリーメント:ファイリング
- ・一覧表の作成
- ・図書館システムの活用
- ・電子情報資源管理システム(ERMS)の導入

4-3. アクセス管理

個別設定が必要

- ・代理店で設定可能なもの
- ・情報提供を受け、図書館で設定するもの
- ・管理ツールで設定・管理
- ・設定後、アクセス確認
- * 契約期間中のトラブル対応
- * メンテナンス情報の広報など

4-4. 利用環境整備

- ・利用環境についての情報提供
館内パソコン:環境設定
- ・禁止事項の広報 大量ダウンロードなど
- ・説明会の実施
- ・マニュアル・資料の整備、提供
- ・図書館ホームページからのリンク提供
- ・リンクリゾルバなどの導入
- ・リモートアクセス:広報・申込み受付・設定

4-5.利用統計 ①

目的:利用状況把握の手段

課題:統計項目・提供方法などにばらつき

⇒比較検討資料にならない

* COUNTER準拠統計

ベンダーにXML形式の利用統計提供を義務づけ

⇒2011年12月現在 131ベンダーが準拠

・実施規則(リリース3)[例]

JR1=雑誌レポート1:月別・ジャーナル別フルテキスト論文リクエスト成功件数

JR1a=雑誌レポート1a:月別・ジャーナル別アーカイブからのフルテキスト
論文リクエスト成功件数 など

JR1a レポートの画面例 (電子資料契約実務必携より)

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	Journal Report 1a (R3)	Number of Successful Full-Text Article Requests from an Archive by Month and Journal									
2	Eackfile package										
3	1300-01-01 to 1994-12-31										
4	Account: DEMO										
5	University:C00001										
6	Date run:										
7	2012/1/12										
		Publisher	Platform	Print ISSN	Online ISS	Jan-11	Feb-11	Mar-11	Apr-11	May-11	Jun-11
8	Total for all Journals					842	735	1085	745	1084	856
9	Academic Pediatrics	Elsevier	ScienceDirect	1876-2859		0	0	0	0	0	0
10	ACC Current Journal Review	Elsevier	ScienceDirect	1062-1458		0	0	0	0	0	0
11	Accident Analysis & Prevention	Elsevier	ScienceDirect	0001-4575		0	0	0	0	1	0
12	Accident and Emergency Nursing	Elsevier	ScienceDirect	0965-2302		0	0	0	0	0	0
13	Accounting Forum	Elsevier	ScienceDirect	0155-9982		0	0	0	0	0	0
14	Accounting, Management and Information Technologies	Elsevier	ScienceDirect	0959-8022		0	0	0	0	0	0
15	Accounting, Organizations and Society	Elsevier	ScienceDirect	0361-3682		1	0	0	1	2	0
16	Acta Agronomica Sinica	Elsevier	ScienceDirect	1875-2780		0	0	0	0	0	0
17	Acta Anaesthesiologica Taiwanica	Elsevier	ScienceDirect	1875-4597		0	0	0	0	0	0
18	Acta Astronautica	Elsevier	ScienceDirect	0094-5765		0	0	0	0	0	0
19	Acta Automatica Sinica	Elsevier	ScienceDirect	1874-1029		0	0	0	0	0	0
20	Acta Biomaterialia	Elsevier	ScienceDirect	1742-7061		0	0	0	0	0	0
21	Acta Ecologica Sinica	Elsevier	ScienceDirect	1872-2032		0	0	0	0	0	0
22	Acta Genetica Sinica	Elsevier	ScienceDirect	0379-4172		0	0	0	0	0	0

4-5.利用統計 ②活用

- ・利用実態・状況の把握
- ・利用動向の把握
- ・情報アクセス源の把握(学内・学外／経由したツールなど)

さらに

- ・コスト分析⇒予算検討・契約見直し
- ・分野別利用状況⇒新規検討・コレクション構築基礎資料
利用者への情報発信基礎資料
利用促進内容検討資料
- ・ILL統計との比較⇒図書館サービス評価の基礎資料

5.課題 冊子体から電子ジャーナルへ？

- 冊子体：今後も存続
業務の継承
配架スペース確保
- 電子ジャーナル：契約・管理の複雑さ
限られた予算内で最大限の効果を引き出したい
⇒管理や利用のナビゲートにも経費がかかる

6. 参考資料

- ・『電子資料契約実務必携』

大学図書館コンソーシアム連合 (JUSTICE) 2012.3

〔ホームページで公開。但し、全文公開はJUSTICE参加館対象

<http://www.nii.ac.jp/content/justice/> 〕

- ・「情報の科学と技術」

Vol.59, No.6(2009)特集:「外国雑誌再考」(CiNii全文公開あり)

- ・『図書館情報資源概論』宮沢厚雄著 理想社 2010.7

- ・『図書館資料論』(JLA図書館学テキストシリーズⅡ 7)

馬場俊明編著 日本図書館協会, 2008

- ・『専門資料論』新訂版(JLA図書館学テキストシリーズⅡ 8)

三浦逸雄、野末俊比古共編著 日本図書館協会 2010.3